

四

卷

考

2129

一、戰訓

特記スベキ事項ナシ

二、治安

瓜哇島ハ皇軍進駐以來最近ニ至ル迄治安ハ一般ニ良好ニシテ、衣糧配給制ノ不円滑ニ基ク不正行為或ハ火光信號等ニヨル通敵行為ノ外、特ニ憂慮スベキ事象ナカリシガ、本月中旬ニ至リ「クテイリ」州「ブリタル」市ニ正規義勇軍ノ暴動事件勃發セリ判明セル事項ハ川情報第
十六號ノ通

口川部隊ノ密偵ハ瓜哇島南岸ノ一地方農民ニ敵反攻上陸ノ敢行セラレタル際ノ態度如何ヲ質問セルニ一般ニ斯ル事ニ關心ヲ持テ居ラズ、聖戰ノ意義ヲ解シ居ル者モ少ク、一般ニ民衆ハ地方指導者ノ提唱ヲ具、儘信シ之ヲ支持シアルヲ見

241

2130

受ケタリ。現在各地方ノ指導的ニ場ニアル者ノ言動ガ如何
ニ般民衆ノ動向ヲ左右スルカヲ考ルトキ、青少年教育指
導ノ重要性ヲ再認識セシメラル。

ハリスラバヤ州「モジヨケルト」縣「デノヨ」村附近ハ住民少ク敵諜
行爲者ノ温床トモ目セラレ、敗殘蘭兵ニ對スル食糧供給等
容易ニ爲シ得ル地ナリ。巧ニ隱蔽セラレタル對空用信號
反射燈（自動車前燈利用）等モ發見セラレ、時局柄斷
乎タル處置ヲ採ル要アリ。

ニ今回「バテ」州「ブロラ」縣下ニテ檢挙セラレタル混血人五名ノ
自供依レバ、該地方ニ於テハ各種層ノ團員三〇〇―四〇〇
名ヲ以テ「鳥」團ヲ結成、多數警察官吏ヲモ包含シ主トシ
テ海外放送（短波ラジオニ依ル）盜聽シアリ。
ホ華僑、反日行爲

2131

華僑間ニ新機ノメンドラン發電所爆撃ニ對シ歡喜ノ
色ヲ見セタル者アリ、明ニ敵來以テ期待シアリ、

最近檢舉セラレタル華僑及日結社ノ一員ノ自供ニヨレバ
同結社ノ目的ハ昔時ニ於ケル華僑仲買商ノ復活ヲ圖
リ、日本軍政ノ崩壞ヲ念願ルモノナリ

ヘ七日ヨリ十六日迄ノ空襲被害報發令中「アルヂエノ山麓西
側地區一帯（スラバヤ、マラン、クイリ）州ノ跨ル地域」ニ火光
信號頻發セリ、該地方ハ原任ハ官吏警察官等ノ間ニ計
畫的結托アルモノノ如ク嚴重監視ノ要アリ

ト「バテ」州「チエツ」郡ノ洪水

最近ノ降雨ヨリ二十日夜「ソロ」川氾濫シ「チエツ」郡約
二百戸「バタガン」郡ニ約二百戸ノ浸水家屋ヲ出セリ、
氾濫ニ依ル田畑家畜類ノ被害モ相當アリ、附近住民ハ種

食獲得ニ相當ノ困難ヲ極メ居ル模様ナリ、目下次第ニ

減水

三、戦果

一、八日「カンゲア」ニ基地水偵ハES二六度一分ニ於テ敵潜水艦

一隻ヲ確實ニ撃テ沈

二、五日〇九三〇「カンゲア」ニ基地水偵ハWノト協同ES二四度四分ニ

於テ敵潜水艦一隻ヲ確實ニ撃テ沈

三、機雷處分 十一個（内磁氣機雷二個）

四、被害

一、一日一三〇。警戒艇櫻ハスラバヤ港ニ浮標西方一〇〇米ニテ觸雷

沈没

二、三日一六〇〇。第五寶丸ハ「スマトラ」島「カリアンダ」ノニ。度一。料ニ於

テ敵潜水艦ノ砲撃ヲ受ケ沈没

241

八七日ノ空襲ニ依リ「シーマン」ノ發電所水壓管三箇所破壊「シーマン」
 發電所水壓管一箇ハ破壊セラル
 二四日〇一五五時ハ「シ」ノ敵機ニ於テ敵機並ニ敵機ノ協同
 攻撃ヲ受ケ自力航行不能ニ陥リ一〇三〇「ハ」四見張所
 ノ一三〇度一五〇。米ニ漂着セリ

五 護衛艦船

直接護衛

六八隻、二五八一噸

間接護衛

二〇九隻

六 對潛掃蕩

一七四

七 對空戰鬪

一〇四

八 船舶臨檢數

七五三一隻

九 寫真(別紙)



(説明)

二十五糎單裝偽機銃

一用途

七〇二部隊偽陣地ニ裝備

二工作要領

不實物見本 隊内工作

口材料 子口材及平綱ホルト若干

ハ工作機軸 金工旋盤ヲ木工ニ使用

三工作所要時間 十時間

2135

240.

五、
作戦経過
概観
要

2136

243.

一 ス	日	所	戰經過概要
晴 五 五 三 八 六	六時前 正午 六時後	氣象 風向 風速 程(科温)	昭和二十年二月第二十一特別根據地隊
WSW 一 三 二 八 五	本曇	一般 特別	
合部	聯西	勤務	
		主 要 行 動	
於子雷艇ヲ受ク 夜我攻撃ヲ受ク	AW 103 出港 一 二 四 五	作 業 要	
三二六二。第五天海 丸S六度四〇分 E二〇。度三五分	一〇二五水偵ハS六度 二〇分E二五度三三分 於子敵潛ヲ發見 爆撃ヲ以テ効果不明 AW 103 攻撃ヲ向フ 三三〇。西掃海水路B 浮標ヨリA浮標ニ 向ケ一〇〇米ニ於テ櫻 觸雷沈没	記 事	
	櫻沈没 ススバヤ西掃海 水路ノ航行ヲ 禁止ス		

昭和二十年二月第二十一特別根據地隊

2137

四	三	二
ラ		
高雲 二五〇 三三〇 三五五	高雲 二五四 三三〇 三三八	高雲 一〇二 二三八 三三三
本曇 一〇 一〇 一〇	高雲 一〇 一〇 一〇	高雲 一〇 一〇 一〇
方東	第十隊	艦面

一四〇〇ヨリ當 司令部ニ於テ 船團會議開催 二五三〇カ 度五分 度ニ於テ浮流 機雷一個處分	一四〇〇ヨリ當 司令部ニ於テ 船團會議開催 二五三〇カ 度五分 度ニ於テ浮流 機雷一個處分	一四〇〇ヨリ當 司令部ニ於テ 船團會議開催 二五三〇カ 度五分 度ニ於テ浮流 機雷一個處分
一四〇〇ヨリ當 司令部ニ於テ 船團會議開催 二五三〇カ 度五分 度ニ於テ浮流 機雷一個處分	一四〇〇ヨリ當 司令部ニ於テ 船團會議開催 二五三〇カ 度五分 度ニ於テ浮流 機雷一個處分	一四〇〇ヨリ當 司令部ニ於テ 船團會議開催 二五三〇カ 度五分 度ニ於テ浮流 機雷一個處分

2138

244

五			
バ			
		高雲晴高雲	高雲晴高雲
		高雲晴高雲	高雲晴高雲
		高雲晴高雲	高雲晴高雲
隊	艦	面	
隊	部	印	

		一〇六入港
		一六〇
		一五三〇水偵ハス六
		度二五分三二度二六
		分ニテテ敵潜ヲミキ
		キヲテ發見爆撃
		スルテ効果不明
		二一四〇三二自派所
		敵大型四機探知
		三スラバヤ敵意不明
		一同右解除
		五〇二二見葉所
		葉者ヲ聞キ甲
		區艦警報
		二二二五
		六八二五見葉所
		敵味方不明
		飛行機探知
		七スラバヤ
		區艦警報
		二二四九
		隊十七昭南丸
		AW104 AW105 宗濱丸
		海龍丸ヲ指
		揮下ニ編入
		KB指揮下ニ入レル
		一〇六入港
		一六〇
		一五三〇水偵ハス六
		度二五分三二度二六
		分ニテテ敵潜ヲミキ
		キヲテ發見爆撃
		スルテ効果不明
		二一四〇三二自派所
		敵大型四機探知
		三スラバヤ敵意不明
		一同右解除
		五〇二二見葉所
		葉者ヲ聞キ甲
		區艦警報
		二二二五
		六八二五見葉所
		敵味方不明
		飛行機探知
		七スラバヤ
		區艦警報
		二二四九

2139

六				
ヤ				
			雨	一〇五
			水曇	二五
			水曇	二〇二
			水曇	二〇二
隊	艦	遣	南	二
隊	部	備	警	一

				W11 出港 八〇〇
				二 AW 104 出港 八〇〇
				三 朝日出港 一〇〇
				四 AW 103 入港 一六一五
				一 空襲警報解除 二 空襲警報解除 三 空襲警報解除 四 空襲警報解除 五 空襲警報解除 六 空襲警報解除 七 空襲警報解除 八 空襲警報解除 九 空襲警報解除 十 空襲警報解除
				第一七昭南丸 AW 104 AW 105 海龍丸 及京濱丸ヲ直 率部隊ニ加フ

九			
晴	高曇	本曇	
三	八	八	
三三八三六三九。	W六二Wニ七V三ニ		
隊	地	據	根

<p>於テ敵潛ヲ發見後撃撃 撃ヲ沈確察 七スラバヤ密報ヲ解 八スラバヤ密報ヲ解 九スラバヤ密報ヲ解 一。一五六九三ハ六六度 一五六九一。度五六分 ニ於テ潛撃ヲ受テ 被害ナシ 二。五。Wハハ六六度 五分五二四度五七分ニ 於テ敵潛ヲ探知致 撃ヲスルニ効果不明</p>	<p>一スラバヤ空襲報 ニスラバヤ空襲報 三。甲上區密報ヲ解 四スラバヤ密報ヲ解 五スラバヤ密報ヲ解</p>
<p>一五十鈴廿五砲單裝 機銃四基ヲメテ 發電所附近ニ裝備 七。二部隊トス</p>	

246

10

雨	SW 三三	三四五
高雲本曇	SE 一〇	三九三
	ENE 一八	三三二
		四
		七

<p>一 吹子シガル夕 入港 一四〇〇</p>	<p>六ニ三〇ヨリ「シ」 見張所敵大型機計 四機探知 七ニ三〇ヨリ約三時間 敵双發四機スラバヤ 南掃海水路ニ機 雷敷設</p>
<p>一 スラバヤ空龍衣警報 警戒警報解除 二 甲區空龍衣警報 三 五三〇ヨリ軍務部長 會報開催サル 四 甲區空龍衣警報 五 甲區空龍衣警報 警戒警報解除 六 スラバヤ空龍衣警報 七 ニ三〇ヨリ約一時間 敵ニ機「マ」ドラ 經テ「ス」ラバヤ海峽 ニ機雷敷設</p>	<p>一七〇ニ部隊攻撃 準備完了 一九〇〇</p>

2143

		二	
W 〇.八	晴	WSW 一〇	本島雲
W 一.三	晴	E 〇.七	本島雲
NE 三.三	高曇	WSW 一.八	薄曇

<p>朝日入港</p> <p>一。三。三。バ比龍水警報</p> <p>二。警前警言撤解除</p> <p>三。甲區空襲警報</p> <p>四。甲區空襲警報解除</p> <p>五。甲區空襲警報解除</p> <p>六。一。〇。ヨリ警司令</p> <p>七。部子於子船團會議</p> <p>八。四。一。水價八基點</p> <p>九。ヨリノ方位九一度</p> <p>十。七。四。理三敵潜水艇見</p> <p>十一。攻襲子スルニ初案不明</p> <p>十二。六。六。三。ヨリ陸軍部隊</p> <p>十三。七。甲。區。空。襲。警。報</p> <p>十四。八。甲。區。空。襲。警。報</p> <p>十五。警言撤警言解除</p>	<p>一。三。五。〇。口ニ見張所</p> <p>二。八。九。度。三。五。料。敵</p> <p>三。潜ヲ發見スルニ見</p> <p>四。失フ</p>
---	---

2144

247

一三		一三
晴	本曇	本曇
一〇.五	W一.五	S三.二
二五〇	三九七	三九八
三	八	七

富士入港 〇九〇	三十七形南丸出港 一四三 四朝日出港 一五〇
スラバヤ空龍衣警報 警戒警報解除 二甲區空龍衣警報 三甲區空龍衣警報 警戒警報解除 四〇三五口二四見張所 敵四發三機發見 五里巡空龍衣警報 一〇三五	三二五〇口四ハ敵ラ シキキヲ探知 三甲上巡空龍衣警報 四スラバヤ警戒警報 五スラバヤ空龍衣警報 六甲區空龍衣警報 警戒警報解除 七三三〇ヨリ約一時間 敵三機スラバヤ南 掃海水路附近ニ機 雷敷設
スラバヤ東掃海 水路ノ鐵船ノ航行 禁止ヲ解ク	

2145

一四		
三	晴	
八	本曇	
八	高曇	

六甲區空襲警報解除
 七六四五水俣八基點ヨ
 リニ五度一。四哩ニ油
 ラニキエ分發見探撃
 ス
 八スラバヤ空襲警報
 九ニ三四三〇ニ見探所
 八敵大型計三機探知
 〇ニニヨリ約三時間
 敵機三機スラバヤ
 東及南帯海水路
 附近機雷敷設
 一スラバヤ空襲警報
 整告警報解除
 二〇一五五〇八八度
 三〇一五五〇八八度
 三〇一五五〇八八度
 三〇一五五〇八八度
 受ケ沈没シトス
 三甲區空襲警報
 整告警報解除
 〇三〇五

一六〇〇シ〇見張
 了 所電探設置完

248

一五	
三	晴
八	本曇
八	本曇

四〇三。ak 114 八〇八。四
見表所一三。度一五。
米三漂着
五甲空艦警戒報
六二二。ヨリシ。見張
所敵大型機計九機
探知
七六。八。警戒報
八。天。バ。空。艦。警戒報
九二二。ヨリ約三時南
敵九機スラバヤ南
掃海水路附近二機
皆敷設

一甲區空艦警戒報
二スラバヤ空艦警戒報
三警戒報解除
三。甲。區。空。艦。警戒報
警戒報解除
四〇九三。水偵八基地
一三度一四三。二敵
潜ノ油ヲシキモ見

一。以。知。ヲ。21。所。屬
セ。直。率。部。隊。加
二。ak 115。直。率。部。隊
加
三。及。直。率。部。隊
加
四。敵。潜。艇。ヲ。沈
一。隻

高島	103	101	102
高島	103	101	102
高島	103	101	102
高島	103	101	102

一 ak 117 シヤカルタ出港 一 甲區警戒戒告報
 二 W 及入港 一 一〇〇 二〇〇 三〇〇 四〇〇 五〇〇 六〇〇 七〇〇 八〇〇 九〇〇 一〇〇〇
 三 海龍丸シヤカルタ入港 一 一〇〇
 四 ak 42 シヤカルタ入港 一 一〇〇
 五 ak 104 シヤカルタ入港 一 一〇〇
 六 aw 103 シヤカルタ入港 一 一〇〇
 七 甲區空襲警戒戒告報
 八 警戒警戒報解除
 九 警戒警戒報解除
 一〇 警戒警戒報解除
 一一 警戒警戒報解除
 一二 警戒警戒報解除
 一三 警戒警戒報解除
 一四 警戒警戒報解除
 一五 警戒警戒報解除
 一六 警戒警戒報解除
 一七 警戒警戒報解除
 一八 警戒警戒報解除
 一九 警戒警戒報解除
 二〇 警戒警戒報解除
 二一 警戒警戒報解除
 二二 警戒警戒報解除
 二三 警戒警戒報解除
 二四 警戒警戒報解除
 二五 警戒警戒報解除
 二六 警戒警戒報解除
 二七 警戒警戒報解除
 二八 警戒警戒報解除
 二九 警戒警戒報解除
 三〇 警戒警戒報解除
 三一 警戒警戒報解除
 三二 警戒警戒報解除
 三三 警戒警戒報解除
 三四 警戒警戒報解除
 三五 警戒警戒報解除
 三六 警戒警戒報解除
 三七 警戒警戒報解除
 三八 警戒警戒報解除
 三九 警戒警戒報解除
 四〇 警戒警戒報解除
 四一 警戒警戒報解除
 四二 警戒警戒報解除
 四三 警戒警戒報解除
 四四 警戒警戒報解除
 四五 警戒警戒報解除
 四六 警戒警戒報解除
 四七 警戒警戒報解除
 四八 警戒警戒報解除
 四九 警戒警戒報解除
 五〇 警戒警戒報解除
 五一 警戒警戒報解除
 五二 警戒警戒報解除
 五三 警戒警戒報解除
 五四 警戒警戒報解除
 五五 警戒警戒報解除
 五六 警戒警戒報解除
 五七 警戒警戒報解除
 五八 警戒警戒報解除
 五九 警戒警戒報解除
 六〇 警戒警戒報解除
 六一 警戒警戒報解除
 六二 警戒警戒報解除
 六三 警戒警戒報解除
 六四 警戒警戒報解除
 六五 警戒警戒報解除
 六六 警戒警戒報解除
 六七 警戒警戒報解除
 六八 警戒警戒報解除
 六九 警戒警戒報解除
 七〇 警戒警戒報解除
 七一 警戒警戒報解除
 七二 警戒警戒報解除
 七三 警戒警戒報解除
 七四 警戒警戒報解除
 七五 警戒警戒報解除
 七六 警戒警戒報解除
 七七 警戒警戒報解除
 七八 警戒警戒報解除
 七九 警戒警戒報解除
 八〇 警戒警戒報解除
 八一 警戒警戒報解除
 八二 警戒警戒報解除
 八三 警戒警戒報解除
 八四 警戒警戒報解除
 八五 警戒警戒報解除
 八六 警戒警戒報解除
 八七 警戒警戒報解除
 八八 警戒警戒報解除
 八九 警戒警戒報解除
 九〇 警戒警戒報解除
 九一 警戒警戒報解除
 九二 警戒警戒報解除
 九三 警戒警戒報解除
 九四 警戒警戒報解除
 九五 警戒警戒報解除
 九六 警戒警戒報解除
 九七 警戒警戒報解除
 九八 警戒警戒報解除
 九九 警戒警戒報解除
 一〇〇 警戒警戒報解除

249

一六

晴	
晴	
雨	

一 朝日入港
 〇八三〇

敵潜水艦見水偵察
 九二五五水偵八基英ノ
 三八度九五理三於テ敵
 潜発見探察三ノモ
 効果不明

〇八五五水偵八ノ五度
 五四分五一一六度三分
 三於テ敵潜水艦発見探
 察三ノモ効果不明

二 空襲警報
 二二二五
 二二二五
 二二二五

三 敵機大型計六
 機ヲ探知

一 五ノ三ノ八ヤ
 空襲警報

四 二二五〇ヨリ約一時間
 半敵四機又ス六ヤ
 東及南掃海水路
 二機雷殺設

一 スラバヤ空襲警報
 一機雷處分
 一 個

2149

一九	一八	一七
晴 W 二三 SE 〇七 E 二二	晴 W 〇七 WSW 一〇 NW 四三 三四 四三九 二三七 〇	晴 W 〇八 NW 二五 三三九 三〇七 三三七 三
薄曇 高曇	高曇 本曇	
	三 八 六	三 八 四

<p>富士出港 一〇三〇 朝日出港 一五二〇</p> <p>二 甲區空龍衣機言報 三 甲區空龍衣機言報 四 一〇三〇 五 六分五八度一分 於機雷處分一個</p> <p>一 スラバヤ機言報 二 スラバヤ機言報 三 三〇三度五九分 四 八度〇分 機雷處分一個 四 一四〇三リ吉司令部 於護衛之關スル 打合關係 五 二〇五七八五見張所 一 号發電機火災令機ス</p> <p>一 五正丸出港 一〇四〇 W 八入港 二〇〇〇</p> <p>一 甲區空龍衣機言報 二 甲區空龍衣機言報 三 警戒機言報解除 一 一四五</p>	<p>一 機雷處分一個 二 第五托南丸△△KB ノ區所受ケル ラ</p>
<p>一 機雷一個處分 二 第五托南丸ノ直率 部隊ニ加フ</p>	

2150

20

三二	二〇	
三三九三八八三〇三	一〇三NE二〇N一五	三〇三NE二〇N一五
三八	三四九三〇五三一五	三四九三〇五三一五
三八	三四九三〇五三一五	三四九三〇五三一五

三〇六三〇六三〇式水偵 作業中主燃料 多ク引火爆発 全焼	三三四五〇六番浮標 附近富士機雷 處分一個	三〇六三〇六三〇式水偵 作業中主燃料 多ク引火爆発 全焼
三二二八〇四見張所 敵機探知 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報	三二二八〇四見張所 敵機探知 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報	三二二八〇四見張所 敵機探知 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報
三二二八〇四見張所 敵機探知 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報	三二二八〇四見張所 敵機探知 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報	三二二八〇四見張所 敵機探知 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報 三〇三空艦衣警報

2151

二五	二四	二三	二二
高雲本島本島 W一三NW二五NW一八 二四一二九七二九四 四八八	WSW一三W一三NW三七 二二九二九五三七 三三八	高雲高雲高雲 W一〇一〇一〇W一八 二四六三七八二六四 三八八	時 高雲本島 一〇一〇一 三三三三六九三 二三八八
一雁入港 一〇〇 二ak 107 出港 一一三。		一ak 115 バニア入港 一八三。	一朝日入港 一〇一。
一五〇ヨリ當司令部 ニ於テ二號作戦打 合開催		一甲區空龍衣整警報 一〇一。 二甲區空龍衣整警報 一五五 三警戒整警報解 三。	一甲區空龍衣整警報 一〇一。 二甲區空龍衣整警報 一五五 三警戒整警報解 三。
一雁ヲ上陸指揮下 ニ編入ニ號作戦ニ 從事セシメラル	一ak 107 ヲ直率部隊 ニ加フ	一ak 117 ヲ甲區部隊 ニ加フ	

2152

20

二八	二七	二六
高曇薄曇雨 KW 二八 WWW 三三 W 一五 二二六三〇 二二四九	薄曇高曇高曇 KW 二七 W 二七 W 四二 二二五三八五三 四八八	本曇高曇雨 KW 一〇 KW 三三 KW 三二 三五〇三六四三六〇 三八七

一、W 11 出港 一五〇	一、三三四五W 8 セラタン 岬一六〇度一四〇〇 ニ於テ觸雷 第三昭南丸曳航 スラバヤニ向フ	一、AW 106 出港 二〇〇 二、W 12 出港 一五〇 三、OK 3 入港 一九〇 四、AW 103 入港 一九四五
一、スラバヤ警告式警言報 ニスラバヤ警告式警言報 解除 一・二・三	一、九三〇ヨリ當司令 部ニ於テニ號作戦 通信打合開催	一、スラバヤ南掃海 水路ノ鐵船ノ 航行禁止ヲ解ク

2153

六、醫酒教力衛生

2154

第二出征中ノ事項

二天候ノ概要並ニ氣象ノ衛生的影響日

地名	氣象		降雨日數	降雨量	正午氣溫			正午濕度			正午氣壓		
	晴	曇			最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
多岐地方	三	二五	一七	七二七	三三〇	二七八	二〇二	九〇	五五	七三	七五八	七五七	七五八
少岐地方	九	一八	一九	三六〇	三三一	二五一	二八七	八九	七二	八三	七五八	七五七	七五八
伊予島	四	二二	二	一九	三三三	二七二	二七二	七八	七八	七八	七八	七八	七八

2155

四 出征中ニ於ケル治療品被服糧食飲料水其他衛生ニ關係アル物品ニ關スル

事項並ニ搭載補給ノ概況

治療品補給ノ概況

定備品擔架外二〇件・藥品アミピリン外二〇件・消耗品木綿外三四件

防疫用藥品蚊取線香外七件第三海軍病院藥劑部ヨリ補給セリ

五 醫務科治療施設新設・改造ノ概要

一 二月初旬陸警隊内ニ病室三棟(收容力一八四)既設建物ヲ充當増設ス

三 三月十四日水警隊内病室(收容力六八名)竣工十五日ヨリ患者ヲ收容ス

六 出征中ノ衛生狀況(スラバヤ海軍徵備航空輸送部人員ヲ含ム)

(1) 受療患者

區分	一日平均現員	現員延數	千比例	新			患		送院
				外傷	性病	傳染病	急性腸炎	未診者	
軍人	3,624	9,574	2,333	47	12	12	62	62	195
其他	5,664	2,155	381	=	=	1	22	22	13
兵補	1,033	450	207	9	3	2	77	77	33
現地人	3,500								
計		9	1	2	3	1	10	10	26
計		2		1	3				3
計		7	1	1		1	1	1	20
計		9	1	2	3	1	10	10	26

2156

254

八寄泊地舎營地占領地ノ衛生概況
 以テハバダ市内ニ於ケル二月中ノ傳染病發生狀況

地 名	ス		バ		ダ		死亡或ハ 行方不明
	舊患	新患	合計	治癒	死亡	合計	
チフス	三	四	七	一	一	六	
ペスト							
A型チフス							
細菌性赤痢	六	四	一〇	七	一	九	八
チフテリア	一	七	八	一	一	九	一
流行性腦脊髄 膜炎							
計	一	一	二	一	一	二	一
其ノ他		九	九				
附屬船艇							
チフテリア							
計							

九防疫傷病防止其ノ他保健ニ關ル事項

(ハ) 檢便

チフス赤痢菌屬延敷三八二名施行(全部陰性)

2615

2157

肉眼的檢便八前月ニ引續キ總員ニ對シ實施

(四) 身體檢査

延數三三五六名ニ對シ施行ノ處發見患者(疥癬ニ頑癬ニ白癬七

横痃一潰瘍一疝一有熱一痔瘻一)

(五) 豫防注射

子ラス屬スラバヤ本隊員八九名及所附屬水上機隊員七五名ニ對シ施行

(六) 衛生講話

月	日	人員	項目	時	間
---	---	----	----	---	---

三	五	水警隊砲臺總員	マリ了防過ニ就テ	至自	一一七七
---	---	---------	----------	----	------

"	一二	陸警隊總員	救急ニ處置法	至自	一一七七
---	----	-------	--------	----	------

"	一四	司令部	公	至自	一一七七
---	----	-----	---	----	------

"	二七	新兵補總員	マリ了豫防ニ就テ	至自	一一六五
---	----	-------	----------	----	------

(ホ) スラバヤ方面海軍特別防疫隊作業概要

二月中主要作業

期	間	場所	實施作業	若力人員	若力賃金	使用油類
---	---	----	------	------	------	------

類	二十八日	第三砲臺	溜堀立作業	四一三六名	一六八四〇円	
---	------	------	-------	-------	--------	--

(ハ) 隊内防疫ニ消費セル藥品油類

場所	比重	酸度	酸	糖	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
三	七	七	六	七	三	四	五	四	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七

（イ）ビール検査成績

場所	比重	酸度	酸	糖	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
三	七	七	六	七	三	四	五	四	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七

十一 醫務衛生ニ關スル令達報告ノ大西女

令達月日	接受月日	件名	番號	内	容
二 四	二 七	蠅ニ對スル参考資料	一〇二ノ一	衛生狀況申告書摘録	戰傷病名ニ關スル件依命申進
二 五	一 〇	衛生狀況申告書摘録	一〇二ノ七	戰傷病名ニ關スル件依命申進	醫務科研究會摘録
二 四	一 七	衛生狀況申告書摘録	一〇二ノ四	衛生狀況申告書摘録	防疫係系強化ニ關スル件申進
二 二	二 八	衛生狀況申告書摘録	一〇二ノ八	衛生狀況申告書摘録	一月軍醫長會報摘録

255

報告

發送月日	提	出	先	内	容
一一	第三南遣艦隊軍醫長			傳染病發生報告收容應急施設狀況報告	
一五	南西方面艦隊司令長官			治療品現在種報告	
一六	第三南遣艦隊軍醫長			傳染病發生報告	

第三戰鬪ニ關スル事項

ニ戰鬪ノ概要並ニ傷病者發生ノ概要

(1) 本隊附屬警戒艇「櫻」昭和二十年一月一日軍港警戒隊指揮官海軍大佐藤井首四郎ノ命ニ依リ「スラバヤ州」バウエア島小艦艇基地設定ノ爲第一港務部々員海軍少佐徳丸常中指揮ノ下ニ同日午前八時零分港務部機橋發「スラバヤ」西掃海水路B浮標西方百米海面航行中同日午後一時零分敵機ノ敷設セル機雷ニ觸レ同艇沈没重症者三名、輕症者三名、行方不明八名(一日戰死認定)第一港務部行方不明三名(同前)ヲ生ゼリ、同日一五五派遣救護隊發動軍醫長以下四名「ウエル」基地ニテリ傷者ヲ收容セリ

(2) 第一警備部隊第一遊撃隊(第七南洋丸)八第八次「シヤ」北岸敵潜水艦遊撃作戦中一月二十三日一八。以後連絡ヲ絶テ敵潜水艦

0818

2161

小交戦中行方不明トナリタル處爾後三十七日間ニ涉リ搜索セルモ發見セズ同日附戦死認定ス

ハ第一。二號掃海特務艇ハ「コンボック」海峡對潜哨戒ノ任務ヲ帯ビ作戦行動中一月二十七日〇〇〇。以後連絡絶エ行方不明トナリタリ、爾後三十三日間ニ涉リ搜索セルモ發見セズ同日附戦死認定ス

七、戦死傷者表

戦場所	戦艦配置	官職	氏名	創傷名	行方不明	戦死	傷重	傷軽	送院	摘要
水	櫻	警備艦	長	菅長	久保雪朗	右腰骨後肋骨骨折同	〇	〇	〇	下士官 兵九名
機	爆雷員	上曹	淺間敏	左大腿此日軍船	〇	〇	〇	〇	〇	軍屬 一名
機	機關員	一機曹	横井亀一	左大腿此日軍船	〇	〇	〇	〇	〇	兵補 二名
信	信號員	上水	荻永貞雄	左側胸前挫傷	〇	〇	〇	〇	〇	但シ送院
機	機關員	上機	立山茂光	頭部挫創 右肋骨骨折 左肋骨骨折 右肋骨骨折	〇	〇	〇	〇	〇	除ク
機	機銃員	二曹	高森嵩	右肋骨骨折 左肋骨骨折 右肋骨骨折	〇	〇	〇	〇	〇	〇
機	爆雷員	水長	小田政之	三月日戦死認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇
電	電信員	水長	瀧山芳弘	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

256.

機銃員	水長	中原政信	〇	〇					
爆雷員		重岡市衛	〇	〇					
水測員		小村正吉	〇	〇					
	二曹	白石靖	〇	〇					
	二曹	川西好道	〇	〇					
機銃員	一曹	筒井隆	〇	〇					
電信員	一曹	高田隆徳	〇	〇					
機銃員	上曹	辻井武雄	〇	〇					
	兵曹長	相川次郎	〇	〇					
機銃員	兵曹長	加川生夫	〇	〇					
機銃員	兵曹長	加川生夫	〇	〇					

四戦死傷者表

便乗	機銃員	一機	藤田一雄	〇	〇				
機銃員	一補	ケロク	〇	〇					
爆雷員	一機	渡邊又一	〇	〇					
機銃員	一機	小關景雄	〇	〇					
機銃員	一水	原田良文	〇	〇					

准士官 一名
下士官 二名
兵 四名

5028

2163

257

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	機 關 員	艦 距	爆 雷 停 令	"	水 測 員	機 銃 員	河 距	電 信 員	機 銃 員	信 號 員	雷 信 員	"	機 關 員	爆 雷 員	爆 雷 員	機 銃 員	
"	上 機	"	"	上 水	"	"	"	"	"	"	水 長	"	二 機 雷	"	"	二 普	
池 田 彦 作	中 村 義 雄	原 水 駿 一	福 田 政 光	池 内 五 夫	富 永 光 則	久 保 政 美	宮 岡 繁 景	上 村 正 人	石 川 金 作	村 上 治 夫	幸 島 利 雄	小 野 理 吉	菊 地 清	平 敷 兼 一	命 婦 義 郎	有 勳 三 吉	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

七、會計經理

"	"	"	"	"
特別員	機鏡員	機鏡員	機鏡傳令	主計員
"	"	"	一水	上主
岡田一雄	松尾兼次	小沢一男	辻留市	中島太郎
"	"	"	"	"
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

2166

二月分主計科作業表

日	給	與	糧	食	被	服	需	品
一			一〇四 一〇六 一〇六 一〇六 特種糧食補給	一〇六 一〇六 一〇六 特種糧食補給	染色被服受込			
二			一〇六 一〇六 一〇六 特種糧食補給	一〇六 一〇六 一〇六 特種糧食補給				
三								
四								
五	經百 費經 受ヨリ 入三 。。 。。 。。 。。 。。 。。 。。 。。 。。 。。				被服交付交換			
六			一〇七 特種糧食補給					
七								
八								
九			貯糧品搭載					
一〇								
二					被服取立		チラチヤツノ 需品供給	
三							新 搭載	

2167

二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四
自三十一日三十七日 至十八日支出			百(經)ヨリ三、四七〇。〇 經費受入			三四九番五七俵給 外支出	自一日九九四七 至五日九四七 經費支出							
昭正丸糧食補給						第三砲臺糧食補給		司第三、四、六砲臺 令部補給	天理丸糧食補給	水警隊糧食補給	昭正丸庫糧食補給			
被服受入				被服點檢					修理品受込		被服受込			
													需品受込	需品受込